

令和7年度

1年生 風景画資料

その2

1年2組



「morning-glow」

①家の影、光の当たり方を意識してぬる



上を明るくして
下を暗くした



②雲の影や光が当たっているところを描いて立体感を出す



オレンジの部分を濃くしたり
グレーの部分の影を描いた





「効果のあった深め方」

- 雲の暗い部分(グレーのところ)の影を描くと立体感がでた
- 家を黒一色に塗らずに下の部分を暗くすると光の明暗がでてよりよくなった
- 家の屋根と空の境目にオレンジと白を入れたことで光が当たって見えた

深めるで気づいたこと

- すごく細かいところを描くだけでより絵に深みが出た
- ここはこうして…と考えながら描くとすごく楽しかった



この作者は、思い入れのあるこの季節・この天候・この瞬間を描くためにこの夏休みも毎朝早起きして空を見上げた。

この雲の輝きに出会った時の感動を表現するために何度も何度も絵の具を重ね続けた。

ここに生活し、毎日空を見上げてきた彼女だからこそできる表現、大切なふるさとの風景だ。